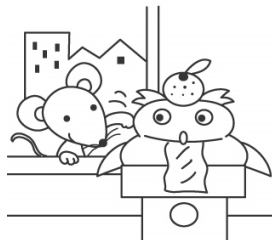




べあーずだより

No. 9 2020. 1. 6



新年 あけましておめでとうございます。

子どもたちの元気な声と笑顔と共に新しい年が始まりました。

今年は暖冬だと言われていますが、山陰米子の冬はやはり寒いです。空気が乾燥して感染症にかかりやすい時季なので、体調に配慮しながら冬ならではの自然に触れ、体を思いきり動かして元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



歩行が安定してきて保育室を探索して玩具や絵本を持って歩いたり、月齢の小さい子もハイハイで少しずつ移動し、棚につかまり立ちをして玩具を取ろうとしたりするようになりました。

手先を使った遊びをすると、お絵かきやシール貼りなど椅子に座って集中して楽しんでいました。今後いろいろな素材に触れて、手先を使った遊びを取り入れていきたいと思っています。



散歩に出かけると広場を走ったり斜面や階段を上り下りしたりして体を動かして遊んでいます。手について上り下りしていた子も歩いて上り下りに挑戦し、一人で行えるようになりました。また、落ち葉や木の実、お花などの自然物にも興味をもち、拾ったり摘んだりして楽しんでいます。

散歩車から降りて誘導ロープを使ったり保育者と手をつないだりして歩くとしっかり歩けるようになってきて、体力がついてきたと感じます。



給食の時に箸を使うようになりました。まだうまく箸を持ってなくてもありますが、子どもたちは箸で食べてみようとかんがっています。スプーンも用意して無理なく食事ができるように見守っていききたいと思います。

また、給食後にはうがいを始めました。積極的に「うがいする」と言って上手にうがいをしているので、1月からは歯みがきも取り入れる予定です。

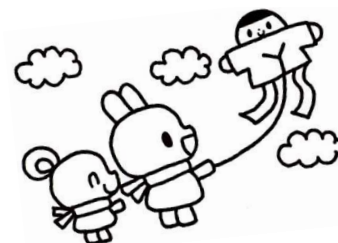
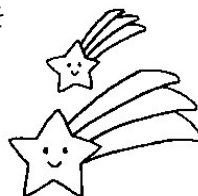


クリスマス会

米子駅前ベアーズにサンタクロースがやってきました！

”赤鼻のトナカイ”をうたったり、子どもたちが作った壁面のクリスマスツリーにプレゼントの飾りを貼ったり、”あわてんぼうのサンタクロース”のパネルシアターを見たりしてクリスマス会を楽しみました。そして、みんなで楽しく”パプリカ”や”ジャンボリミッキー”を踊っていると♪リンリンリン…♪と鈴の音がきこえてきて、サンタクロース登場！子どもたちはびっくりして今にも泣き出しそうな子もいましたが、じっと見つめて興味津々。「どうやって来たの？」「トナカイさんは？」などの質問に丁寧に答えてくれる優しいサンタクロースに子どもたちの表情も少しずつ和み、大きな袋に入っていたプレゼントを一人ずつもらうと笑顔もこぼれていました。

最後はみんなでお礼を伝え、手を振ってお見送り。駐車場で待っていると聞いていたトナカイさんのそりに乗って帰っていった!?サンタクロースでした☆



❀ 1月の活動 ❀

- * 天候の良い日は戸外遊びを楽しみ、丈夫な体づくりや冬の自然に触れていきたいと思っています。
- * たこあげやコマあそびなど日本の伝統的なあそびで楽しみたいと思います。